

令和元年度 第2回伊賀市民美術展覧会運営委員会概要

■日 時／ 令和元年8月21日（水）午後6時～

■場 所／ 伊賀市文化会館 多目的室

■出席者／ **委員**

[絵画部門] 中川吉史委員（委員長）、向井一雄委員

[彫塑工芸部門] 新佳三委員、辻中静夫委員

[写真部門] 城島正子委員（副委員長）、田中文夫委員

[書部門] 岡井房子委員 稲森須美子委員

事務局

[伊賀市文化交流課] 垣内課長、松本

[(公財)文化都市協会] 服部参与、吉川課長、百南主査、坂井主事

1 あいさつ

2 協議事項

(1) 募集要項について

○前回との変更点（文化交流課・文都）

要項

- ・表紙の催事情報を削除
- ・中面右側の審査員を追記
- ・裏面の地図の変更

申込書

- ・審査日・受付日の追記
- ・審査結果の空白を拡大
- ・折り線を追加

→募集要項・出品申込書について承認

(2) チラシ・ポスターについて

(文都)

- ・ポスター素材は去年と同様、水に濡れても強い素材で製作。
- ・裏面にコンサートの情報を掲載したチラシ、昨年度受賞作品を掲載したチラシの2種類を製作。
- ・2種類とも広報にて回覧。

(委員)

- ・チラシの写真と文字が重なって見にくい。修正してほしい。
- ・文字に白い縁をつけてはどうか。
- ・出品者の年齢層が高いため、文字を大きくしてほしい。
- ・ポスターになれば文字も大きくなるし、興味のある人は、詳しく見るので大丈夫ではないか。

- ・書部門で開催するワークショップのことも、チラシに大きく掲載してほしい。
 - ・小学生・中学生対象として、ワークショップ専用のチラシも新しく製作してはどうか。
- ポスター・チラシの文字を見やすく変更。ワークショップ用のチラシも製作し、広報にて回覧。

(文都より)

- ・チラシにワークショップの様子を掲載したほうが、内容が伝わりやすいので、写真を提供してほしい。
- ・ワークショップ用のチラシをつくるので、絵画・写真・彫塑工芸部門でも開催を検討してほしい。来年度は、チラシの内容を充実させたい。
- ・名張市に通勤・通学している伊賀市民、また伊賀市で製作活動する名張市民も多いため、伊賀地域として名張市の後援を受け、名張市内でもチラシを配布したい。

3. その他

○ワークショップについて

- ・運営面とお手伝いに来ていただく方の手配等があり、事前予約制にしてほしい。空きがあれば、当日受付も可とする。
- ・3月20日 午前10時～午後3時 ワークショップを開催。
- ・ワークショップの詳細については、後日打ち合わせを行う。

○募集要項について

- ・市民から問い合わせがあれば、委員長に相談・確認してほしい。
- ・募集要項を地区市民センターにも設置してほしい。→設置する。

○作品搬入日（3月3日（火））

- ・11:45 集合
- ・ロビーに各部門のコーナーを設置し、受け付けた作品は随時ホワイエに移動。作業台は別途用意。

○審査について

- ・審査方法等は、当日審査員の打ち合わせで決定。
- ・書は午前、絵画・写真・彫塑工芸は午後から審査を行う。

○審査員について

- ・彫塑工芸は彫塑部門と工芸部門が一緒になったため、ジャンルが幅広い。今年新たに、伊勢型紙の六谷さんと女性陶芸家の吉村さんに審査員をお願いした。
- ・審査員の経歴をご本人にしっかり確認してほしい。

○展示について

- ・作品が重さ等で傾いて展示されていて、見えにくい。
- 裏面に発泡スチロールを貼るなど、会場設営日までに運営委員にて対応策を検討する。
会場設営は、3月16日（月）13時～。

終了